



物語から想像する

# 誰かのカラダと

# 自分のカラダ



|      |               |
|------|---------------|
| 日程   | 2026年1月31日(土) |
| 時間   | 13:00～15:00   |
| 会場   | 軽井沢町中央公民館 講義室 |
| 対象   | 軽井沢町内の中高生     |
| 料金   | 無料 ※要予約       |
| サポート | 手話通訳          |

わたしとは違うあなた、あなたとは違うわたしは、  
どんなことに悩んでいる？  
ひとのことは、ほんとうの意味ではわかりっこない。  
それでも、想像することはできる。  
このワークショップでは、戯曲作家・演出家の藤原佳奈さんと、  
俳優の平野鈴さんと、ある他者の物語を描いた台本を読むことを通して、  
自分の中にある感覚や言葉の奥にある思いを見つめてみます。  
他者と自分、そのあいだにある世界をそっとひらいてみましょう。  
自分の中にある感覚や言葉の奥にある思いを見つめてみます。  
他者と自分、そのあいだにある世界をそっとひらいてみましょう。



物語から想像する

## 誰かのカラダと自分のカラダ

### この講座について

すごく演技をしたり、お芝居をするための場所ではありませんが、ジェンダーとジェンダーにまつわるもやもやについて取り扱う、台本を読みます。

自分とはことなる立場のキャラクターのセリフを声に出して読んだり、人が読むのを聞くことで、自分の中の小さな心の動きや感情を自分で観察します。感じたことをじっくり言葉にしたり、しなかったり、シェアしあうことを目的としています。

正解を決めたり頭で考えるのではなく、誰かのカラダと自分のカラダを行き来し、想像する時間を味わってみましょう。



### ファシリテーター



#### 藤原 佳奈

「松のにわ」代表。わたしたちの〈はたらき〉を聴き、再編し、上演の場をひらく。人が集い言葉を交わす場をひらきながら、現代における上演を問い直している。



#### 平野 鈴

俳優。演じることを「目的」ではなく「手段」と考える。誰もが逃れられない自分の体や声を、演じることを通して捉え直し、いかにして付き合っていくかを試みている。

### お申込みについて

お申込みはオンラインフォーム、メール、電話で受け付けています。

**受付開始:**12月15日(月)正午～

※定員30名。定員に達し次第受付を終了します。

**オンラインフォーム:**<https://forms.gle/xqkGAVkovfi7y8at6>

**メール:**[tfa@precog-jp.net](mailto:tfa@precog-jp.net)

**電話:**03-3528-9713

お申込み  
フォーム  
はこちら



※メール・電話でお申込みの際は、以下をお知らせください。

氏名(フリガナ)/電話番号/必要なサポート

### ご案内

※当日は記録撮影があります。映り込み不可の方は、当日受付にてお知らせください。

※ご自身でのお申込みが難しい方はご相談ください。

※お申込みが多数の場合、先着順とさせていただきます。

※参加者が自分の意見や質問を安心して表現できるよう、会場には参加者のみが入れます。



←至 中軽井沢駅

場所 | 軽井沢町中央公民館 講義室

〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉2353-1

**電車の場合**

「中軽井沢」駅から徒歩 10 分

**バスの場合**

「軽井沢病院」から徒歩 4 分

「町役場病院前」から徒歩 7 分

中央公民館までの  
行き方は右記  
2次元コードから  
ご確認ください。



<保護者の方へ>

中央公民館の駐車場をお使いください。